



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名 株式会社 成学社 上場取引所 東
コード番号 2179 URL <https://www.kaisei-group.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 博
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 山本 一之 (TEL) 06-6373-1571
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	11,327	7.3	933	16.2	920	15.6	555	5.4
2025年3月期第3四半期	10,552	8.9	802	22.2	796	21.4	527	40.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 554百万円(6.1%) 2025年3月期第3四半期 522百万円(37.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	100.20	—
2025年3月期第3四半期	95.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	10,720	4,300	40.1
2025年3月期	9,472	3,859	40.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 4,300百万円 2025年3月期 3,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	9.50	—	9.50	19.00
2026年3月期	—	11.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	15,200	6.4	826	6.2	805	6.1	429	△6.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	5,876,000株	2025年3月期	5,876,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	328,102株	2025年3月期	328,102株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	5,547,898株	2025年3月期3Q	5,547,898株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、事業ドメイン「乳幼児から社会人までの教育および保育を基本とする教育企業」の下、主力の学習塾ブランドである「個別指導学院フリーステップ」に加え、クラス指導の学習塾「開成教育セミナー」、認可保育所「かいせい保育園」、外国人留学生を対象とした「開成アカデミー日本語学校」等を運営し、幅広い教育及び保育ニーズに応え、事業展開を行っております。

このような状況の下、当第3四半期連結累計期間における売上高は11,327,898千円（前年同期比7.3%増）、営業利益は933,185千円（前年同期比16.2%増）、経常利益は920,579千円（前年同期比15.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は555,880千円（前年同期比5.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①教育関連事業

例年ピークを迎える11月時点のグループ在籍者総数（直営教室に限る）は28,010人（前年同月比2.1%増）となり、前年同月を上回りました。部門別では、個別指導部門20,590人（前年同月比4.3%増）、クラス指導部門6,038人（前年同月比5.8%減）、保育部門749人（前年同月比0.5%増）、その他の指導部門633人（前年同月比16.8%増）となりました。

学習塾部門の売上高は、個別指導部門では塾生数の増加に加え講習会が好調だったこと、クラス指導部門では子会社である一会塾の寄与により、前年同期から増加いたしました。保育部門では、公定価格改定に伴う給付金の増加等により、売上高は増加いたしました。その他の指導部門では、「開成アカデミー日本語学校」の学生数の増加により、売上高は増加いたしました。

費用面では、従業員の処遇改善に伴う人件費の増加、塾生募集強化のためWEB広告を積極的に実施したことによる広告宣伝費の増加等により、費用は増加いたしました。

この結果、売上高は11,247,141千円（前年同期比7.4%増）、売上高の伸びで費用を吸収したことにより、セグメント利益（営業利益）は954,667千円（前年同期比14.9%増）となりました。

②不動産賃貸事業

入居するテナントが減少したことから、売上高は29,495千円（前年同期比5.9%減）、セグメント利益（営業利益）は16,803千円（前年同期比4.7%減）となりました。

③飲食事業

価格改定を行ったことにより、売上高は51,262千円（前年同期比0.1%増）、人材採用に伴い求人広告費が増加したこと等により、セグメント損失（営業損失）は3,419千円（前年同期はセグメント損失（営業損失）2,961千円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から1,247,895千円（13.2%）増加し、10,720,399千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末から1,130,202千円（29.4%）増加し、4,978,260千円となりました。これは主として営業未収入金及び契約資産が前連結会計年度に比べ1,467,553千円、その他に含まれる未収入金と同120,004千円増加し、現金及び預金が前連結会計年度に比べ447,291千円減少したことによります。固定資産は、前連結会計年度末から117,693千円（2.1%）増加し、5,742,138千円となりました。これは主として投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が前連結会計年度に比べ102,300千円、差入保証金と同12,891千円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末から806,940千円（14.4%）増加し、6,420,395千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末から684,418千円（19.7%）増加し、4,162,971千円となりました。これは主として前受金が前連結会計年度に比べ519,858千円、未払法人税等と同261,352千円、1年内返済予定の長期借入金が同31,207千円増加し、賞与引当金が前連結会計年度に比べ151,040千円減少したことによります。固定負債は、前連結会計年度末から122,522千円（5.7%）増加し、2,257,424千円となりました。これは主として長期借入金が前連結会計年度に比べ105,522千円、その他に含まれるリース債務と同13,591千円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末から440,955千円（11.4%）増加し、4,300,003千円となりました。これは主として利益剰余金が前連結会計年度に比べ442,148千円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、前回公表（2025年5月15日）の通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,177,739	1,730,448
営業未収入金及び契約資産	1,239,750	2,707,304
商品	48,638	37,979
仕掛品	-	4,936
貯蔵品	8,465	7,859
その他	380,991	498,352
貸倒引当金	△7,527	△8,619
流動資産合計	3,848,057	4,978,260
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,787,171	4,920,364
減価償却累計額	△2,158,769	△2,283,174
建物及び構築物（純額）	2,628,402	2,637,189
土地	1,107,259	1,107,259
その他	1,018,015	1,056,395
減価償却累計額	△763,684	△794,599
その他（純額）	254,330	261,795
有形固定資産合計	3,989,991	4,006,244
無形固定資産		
のれん	148,405	129,529
その他	171,439	176,207
無形固定資産合計	319,844	305,736
投資その他の資産		
差入保証金	973,450	986,342
その他	341,158	443,815
投資その他の資産合計	1,314,609	1,430,157
固定資産合計	5,624,445	5,742,138
資産合計	9,472,503	10,720,399

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	141,794	92,610
1年内返済予定の長期借入金	808,508	839,715
未払法人税等	85,511	346,864
前受金	857,710	1,377,569
賞与引当金	206,154	55,114
その他	1,378,872	1,451,097
流動負債合計	3,478,552	4,162,971
固定負債		
長期借入金	1,470,359	1,575,881
退職給付に係る負債	9,408	9,358
資産除去債務	542,308	546,023
その他	112,825	126,159
固定負債合計	2,134,901	2,257,424
負債合計	5,613,454	6,420,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	313,457	313,457
利益剰余金	3,723,413	4,165,562
自己株式	△265,687	△265,687
株主資本合計	3,871,183	4,313,332
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△12,134	△13,328
その他の包括利益累計額合計	△12,134	△13,328
純資産合計	3,859,048	4,300,003
負債純資産合計	9,472,503	10,720,399

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	10,552,872	11,327,898
売上原価	8,157,425	8,663,441
売上総利益	2,395,447	2,664,456
販売費及び一般管理費	1,592,513	1,731,271
営業利益	802,934	933,185
営業外収益		
受取利息	487	801
受取手数料	6,099	5,931
為替差益	3,706	-
その他	9,254	5,797
営業外収益合計	19,548	12,530
営業外費用		
支払利息	19,304	20,576
その他	6,723	4,559
営業外費用合計	26,027	25,136
経常利益	796,455	920,579
特別利益		
固定資産売却益	149	-
ゴルフ会員権売却益	161	-
事業譲渡益	2,363	8,909
特別利益合計	2,675	8,909
特別損失		
減損損失	9,082	29,073
特別損失合計	9,082	29,073
税金等調整前四半期純利益	790,048	900,414
法人税、住民税及び事業税	354,347	447,011
法人税等調整額	△91,651	△102,478
法人税等合計	262,695	344,533
四半期純利益	527,352	555,880
親会社株主に帰属する四半期純利益	527,352	555,880

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	527,352	555,880
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4,794	△1,193
その他の包括利益合計	△4,794	△1,193
四半期包括利益	522,558	554,686
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	522,558	554,686
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	教育関連事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
学習塾部門	8,888,611	—	—	8,888,611	—	8,888,611
保育部門	1,131,078	—	—	1,131,078	—	1,131,078
その他の指導部門	450,655	—	—	450,655	—	450,655
飲食	—	—	51,193	51,193	—	51,193
顧客との契約から 生じる収益	10,470,345	—	51,193	10,521,539	—	10,521,539
その他の収益	—	31,333	—	31,333	—	31,333
外部顧客への売上高	10,470,345	31,333	51,193	10,552,872	—	10,552,872
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,824	15,581	—	17,405	△17,405	—
計	10,472,169	46,915	51,193	10,570,278	△17,405	10,552,872
セグメント利益又は 損失(△)	830,805	17,629	△2,961	845,472	△42,538	802,934

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△42,538千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「教育関連事業」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において9,082千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「教育関連事業」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間より、株式会社一会塾の株式を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。

また、「教育関連事業」セグメントにおいて、第2四半期連結会計期間より、当社の連結子会社である株式会社一会塾が、株式会社ピグマリオン・アカデミアの株式を取得したため、同社を連結の範囲に含めております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において159,021千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント				調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	教育関連事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)		
売上高						
学習塾部門	9,452,213	—	—	9,452,213	—	9,452,213
保育部門	1,245,779	—	—	1,245,779	—	1,245,779
その他の指導部門	549,148	—	—	549,148	—	549,148
飲食	—	—	51,262	51,262	—	51,262
顧客との契約から 生じる収益	11,247,141	—	51,262	11,298,403	—	11,298,403
その他の収益	—	29,495	—	29,495	—	29,495
外部顧客への売上高	11,247,141	29,495	51,262	11,327,898	—	11,327,898
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	15,511	—	15,546	△15,546	—
計	11,247,176	45,006	51,262	11,343,444	△15,546	11,327,898
セグメント利益又は 損失 (△)	954,667	16,803	△3,419	968,051	△34,865	933,185

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△34,865千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「教育関連事業」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において29,073千円であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費 (のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。) 及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	270,892千円	295,744千円
のれんの償却額	16,450 "	20,950 "